

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震および一連の地震 緊急調査報告会

定員に達したため受付を終了しました。
以下の URL（Ustream の番組）から同時中継いたしますのでご覧ください。
2011 年 4 月 6 日（水）13:30～17:30
<http://www.ustream.tv/channel/tohokueq>

主 催：日本建築学会 東北地方太平洋沖地震調査復興支援本部
日 時：2011 年 4 月 6 日（水）13:30～17:30
場 所：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）
定 員：250 名（定員に達したため受付を終了しました）

主 旨

東北地方太平洋沖地震での被災者の皆様に、心からのお見舞いと追悼の意を表します。

2011 年 3 月 11 日に、東北地方太平洋沖を震源とする M9.0 の地震が発生しました。その後も余震を含め複数の地震が発生し、広い地域で多数の建物等が津波被害、倒壊あるいは損壊し、未曾有の大災害となりました。

日本建築学会では、被災地域に東北支部、関東支部、北陸支部、東海支部の調査団を派遣し被害調査を行って参りました。

ここに報告を取りまとめ地震関連研究者に報告いたします。

プログラム

第 1 部

（司会）腰原幹雄

13:30～13:35	挨拶	平石久廣（災害委員会委員長）
13:35～13:50	建築学会の情報収集・発信活動	三辻和弥（災害委員会インターネット WG 主査）
13:50～14:05	地震・地震動特性の概要	川瀬 博（京都大学）
14:05～14:50	関東地方の被害	関東支部 北山和宏（首都大学東京） 金久保利之（筑波大学） 入江康隆（宇都宮大学） 秋田知芳（千葉大学）
14:50～15:05	北陸地方の被害	北陸支部 村田 晶（金沢大学）
15:05～15:20	東海地方の被害	東海支部 市之瀬敏勝（名古屋工業大学）
	（休憩）	
15:30～17:00	東北地方の被害	東北支部 田中礼治（東北工業大学） 源栄正人（東北大学） 多田 毅（防衛大学校）

第 2 部

（司会）辻本 誠

17:00～17:30 建築学会の対応 佐藤 滋（会長）